

取 組 方 針

浅下鍍金株式会社は、金属部品の表面処理の加工を通して広く人類の未来に貢献することを目的に、快適な職場作りと共に環境保全活動を積極的に推進するため、次のとおり『環境方針』を定める。

1. 地球環境を保全するため、化学物質の管理のより一層の徹底、省エネルギーの推進に努める。
2. 環境関連の法規制及び当社が同意するその他の要求事項を遵守する。
3. 環境に与える影響を考慮した事業活動の実行と環境保全活動を推進し、環境汚染の予防と継続的な改善に努める。
4. 環境保全活動の推進を具体化する為、『環境目標』を設定する。
この『環境目標』は、事業活動の変化に応じ見直しをする。
5. 環境に関する意識の向上及び汚染防止を図るため従業員の教育・訓練に努め、環境方針の周知と徹底を図る。
6. この方針は一般の人に公開する。

2016年04月01日

浅下鍍金株式会社

代表取締役 浅下秀昭

■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を低減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標一	売上高当たりの電気使用量を、2005年を基準として2022年までに 4.90 kwh/千円 (2.40 t-CO ₂ /千円) に削減する (2005年度比 16%削減)
具体的な取組	(事業所または工場・施設での取組) ①設備停止時はブレーカーを元から切る ②設備稼働に合わせたこまめな電源管理を行う ③非稼働エリアの照明を OFF にする ④昼休みの消灯を徹底する ⑤発熱機器に対して、局所排気や放熱遮断を行う ⑥コンプレッサーの配管の太さやルートが適切か確認する ⑦専門家による省エネ診断を受診する

目標二	廃棄物量を計測し、できる限り減量に努める
具体的な取組	(事業所または工場・施設での取組) ①生産活動での廃棄物の発生抑制に取り組む ②不必要な使い捨てプラスチックの使用を抑制する ③排出する一般廃棄物の分別および計量を徹底する ④再使用・リサイクルしやすい製品を優先的に購入・使用する

目標一3	売上高当たりの水使用量を、2022年までに4,800㎡に削減する (2019年度比3.2%削減)
具体的な取組	(事業所または工場・施設での取組) ①生産工程での水利用について効率的な利用に取り組む ②水道配管からの漏水を定期的に点検する

目標一4	社内の取組推進体制を構築し、環境保全活動を積極的に行う
具体的な取組	(事業所または工場・施設での取組) ①環境保全に関する定例会議や、省エネ節電パトロールを行う ②環境関連の研修会やセミナーに参加する ③いしかわ家庭版環境ISOなど、従業員等の家庭での取組を推進する ④敷地内、壁面、屋上等の緑化を行う

■ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、社長をTOPとする環境推進組織を設け、全従業員が「具体的な取組」を実行します。